

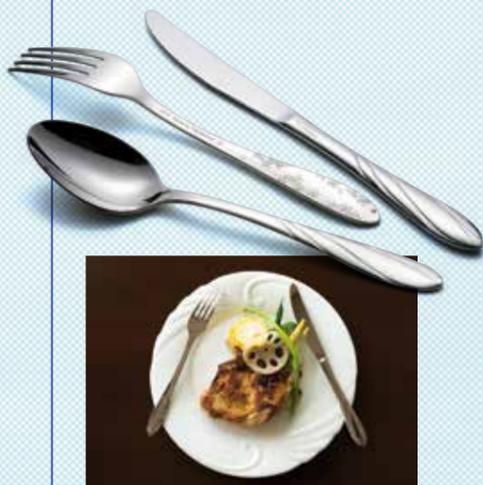
# TOPICS



大河津分水 通水100周年  
The Ohkusu Diversion Channel 100th Anniversary

## 通水100周年 30を超える 周年事業を実施

大河津分水は水害の危機から平野を守るために1922年に通水し、2022年に100周年を迎えました。この世紀の大事業を称えて、堤防沿いに植えられた「大河津分水桜並木」は、春になると約1,500本のソメイヨシノが咲き誇る県内屈指の桜の名所として知られています。四季折々の風景の中に、先人の想いと豊かな生命力が息づいているのが燕市の自然の特徴です。市では、燕市の発展を支え続けてきた大河津分水に感謝し、その歴史や魅力の発信を行いました。



2021  
(令和3年)

### 2月 February

- 「つばめ電子図書館」がスタート

### 4月 April

- 各学校で「GIGAスクール構想」のタブレット端末を活用開始
- 「生きる力がみなぎる燕の子ども」の育成を目指し「読解力」育成プロジェクトが始まる

### 7月 July

- 東京2020オリンピック・パラリンピック大会の選手村へ「おもてなしカトラリー」を提供

# TOPICS

## 市独自の対策 『フェニックス11』を 中心とした 支援施策の実施

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、市独自の対策「フェニックス11」を展開。社会経済状況に応じて「フェニックス11+」「Again」など対策を重ね、産業と暮らしを守る取組を進めました。事業者支援や雇用対策、子育て世帯への支援に加え、市内消費を喚起する「フェニックスクーポン」を発行。逆境にあっても立ち上がる“ものづくりのまち”として、ふるさと燕を守る取組を継続的に実施しました。

### 主な実施事業

- ・事業継続・雇用維持支援
- ・フェニックスクーポン発行
- ・子育て世帯・生活支援
- ・感染症対策・検査体制整備

### 3月 March

- 一般国道289号 燕北バイパス「朝日大橋」が開通



### 4月 April

- 産業史料館 本館リニューアル、体験工房館オープン



- 会場を大河津分水に、ハーフマラソンを加えた「燕さくらマラソン大会」がスタート



- 燕市と弥彦村の水道事業を統合

### 5月 May

- 「つばくろロボキッズ教室」開講

### 7月 July

- 小学校等へのエアコン設置が完了し、小・中学校(普通教室)のエアコン設置率100%に



### 10月 October

- 台風19号が長野県で大雨を降らせた影響で大河津分水路が晴天の増水。分水地区(4,000世帯、1.1万人)に避難勧告発令



大河津分水

2019  
(平成31年/令和元年)

### 3月 March

- 新潟広域都市圏連携協約を締結



中央公民館

- 東棟が完成し、「中央公民館」がリニューアルオープン

### 4月 April

- 「西小児童クラブ」がオープン



西小児童クラブ

- 産業界と協働によるインターシップ事業(つばめ産学協創スクエア事業)がスタート



### 5月 May

- 福服BOOK事業が始動



### 6月 June

- 県内初の弾道ミサイル避難訓練を国・県と共催で実施

2017  
(平成29年)

2022  
(令和4年)

- 3月 March ●燕背脂ラーメンが文化庁の「100年フード」に認定

- 4月 April ●「大河津分水通水100周年記念事業」を展開

- 6月 June ●脱炭素社会の実現と環境負荷の軽減を推進する「ゼロカーボンシティ宣言」を行う

- 7月 July ●道の駅国上(SORAIRO国上)リニューアルオープン

- 「地域の人事部@燕」がスタート 市内企業の人的資本経営の推進と市内企業と首都圏等人材のマッチング支援に取り組む

- 10月 October ●西部学校給食センターが「学校給食優良学校等(共同調理場)」として文部科学大臣表彰受賞



2020  
(令和2年)

### 2月 February

- 燕発のフィギュアスケートブレード「燕ブレード」完成



燕ブレード

### 4月 April

- つばめ若者会議「燕市役所まちあそび部」活動開始

- 新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下で「帰省を自粛する学生」へ食料やマスクなど応援物資の送付を開始し、全国で話題に。その他社会経済状況を踏まえ市独自の対策を随時実施



- つばめ子育て応援企業認定制度の開始

- 一般国道116号吉田バイパスの新規事業化

- 子ども第三の居場所第一拠点「b&g燕吉田南メート」がオープン



b&g燕吉田南メート

### 10月 October

- 燕市公式LINE 開設

2018  
(平成30年)

2018  
(平成30年)

### 1月 January

- Good Job つばめ実行委員会が「第11回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」PTA団体等の部で文部科学大臣表彰受賞



燕北多目的武道場

### 2月 February

- 「燕北多目的武道場」がオープン
- 「東部学校給食センター」が完成



東部学校給食センター

### 3月 March

- 大河津分水路改修事業起工式を開催

### 10月 October

- 日曜劇場「下町ロケット」ロケ地受入れ



2016  
(平成28年)

### 4月 April

- 少子化対策と若者の定住促進を最重要課題と捉え、全国に先駆け「定住人口」「活動人口」「交流・応援(燕)人口」の3つの人口増戦略を掲げた『第2次燕市総合計画』がスタート

- 熊本地震職員派遣

- 「燕こども園」がオープン

### 5月 May

- 地域でのロールモデルとなる女性を表彰する「つばめ輝く女性表彰」開始

### 7月 July

- つばめ若者会議「燕ジョイ活動部」活動開始

- 東京2020パラリンピック競技大会における事前キャンプに関する覚書に基づきモンゴル国パラアーチェリー選手団の合宿を受け入れ

- 「若monoデザインコンペティション燕」開始



女性活躍推進や上司が部下の仕事と生活を応援する「イクボス宣言」をいち早く実施。さらに「こどもまんなか応援サポーター」宣言や、市独自の「つばめ子育て応援企業」の認定制度を通じて、地域全体で仕事と育児を両立できる文化を醸成しています。また、企業の職場環境改善を支援する補助金制度など、

行政と民間が連携して「選ばれる職場づくり」を推進。多様なライフスタイルを尊重し、官民一体となってワーク・ライフ・バランスを追求していることが、燕市で働く大きな魅力です。

燕市での働き方